

平成28年度 美作市立勝田中学校 学校経営計画書

1 本校のミッション（使命、存在意義）

四季折々に彩りを変える中国山地の山懐に抱かれた本校は、豊かな自然の恵みと穏やかな風土に支えられ長い歴史を刻んできた。幾たびかの統廃合を繰り返して今日に至っているが、今も変わらぬ地域からの温かいまなざしが本校を支えている。そうした勝田の風土を十分に理解しながら、地域を愛し、地域から愛される子どもの育成を軸として、かつたつ子に自分の夢と人生を切り開く豊かな心と確かな学力、社会を生き抜くたくましい力を身につけることが本校の使命である。保護者や地域の期待と信頼に応え、ふるさと勝田を誇りに思い、広い世界で物怖じすることなく社会貢献を果たす生徒を育てる責務を果たしたい。そのために、教職員がチームかつたの一員として授業改善や信頼に値する教育実践に励むことで、学校力向上を実現したい。

2 内外の環境分析

- ・緑豊かな美しい自然に恵まれ、落ち着いた環境のもとで学習に励むことができる。
- ・素直で明るい生徒たちは規範意識の向上に努めており、日々の授業やさまざまな学習活動に真摯に立ち向かっている。
- ・学力の定着や主体的に学力を高めようとする意欲に課題のある生徒は多いが、学校での学力補充や家庭学習の習慣形成の取組には真剣に取り組んでいる。
- ・生徒自らが広い視野を持って新しいことに挑戦しようとする気概が弱く、社会自立に向けて学校が果たすべき役割は大きい。保護者の理解を得ながら学校で徹底して社会生活に通用する力を身につけさせ、高い目標に向かって努力する気風を培う必要がある。
- ・保護者や地域の方々の学校を見守る視線は温かく、学校や教師による指導に期待する気持ちが強い。
- ・学校力や教師力の弱さが学校に対する不信感を生むため、全教職員による毅然とした指導や凡事徹底が求められる。

3 本校のビジョン（将来像、目指す姿）

学校経営目標 『教育に熱を！ 学校に光を！』（自信と誇りのもてる学校づくり）

学校教育目標 『夢をもち 心豊かに たくましく生きる生徒の育成』

〈指導の重点〉

○人生を支える“気力”

- ・豊かな感受性と思いやり
- ・いじめを許さない強い心〈克己と強い意志〉

○社会を生き抜く“体力”

- ・堅固な規範意識
- ・たくましく粘り強い姿勢
- 〈自律と責任〉

○未来を切り拓く“学力”

- ・学ぶ意欲を育てる授業
- ・家庭学習の習慣形成
- 〈向上心と夢〉

めざす学校像 「活力に満ちた学校」

- ・生徒も教職員も、活気・自信・誇りのある学校

めざす子ども像 「ひたむきがんばる生徒」

- ・ひたむきに学ぶ
- ・ひたむきに考える
- ・ひたむきに行動する
- ・ひたむきに前進する

めざす教職員像 「凜とした教職員」

- ・生徒の力を伸ばす指導（生徒・保護者の姿に学ぶP D C A）
- ・毅然とした姿勢
- ・首尾一貫、徹底した指導
- ・チーム力を高める自覚

4 学校経営方針・計画

(1) 確かな知力を育てる学校

①生徒のやる気を引き出す授業づくり

- ・ICT 機器の活用を軸に、生徒が興味や関心を持って授業に取り組むことができるよう、授業展開を工夫する。
- ・生徒の理解度に応じた課題を用意することにより、全員が「わかった」という満足感を持って授業に臨むことができるようにする。
- ・教師の説明する時間を最小限にとどめ、生徒が「発表する、考える、話し合う」時間を確保し、全員が「やった」という充実感を持って授業に臨むことができるようにする。

②生徒の力をつける授業づくり

- ・スモールステップの定着と家庭学習の習慣形成を促進する。

③教師の力を伸ばす授業づくり

- ・生徒の力がつく授業力を高める。
- ・授業を通して、生徒の心をつかむ教師力を高める。

(2) 豊かな心を培う学校

①いじめを許さない学校づくりを実現する人権教育の研究

- ・道徳教育を軸にして、さまざまな人権感覚を磨き、人権意識を高めることで、感受性豊かな人格形成を図る。
- ・体験的な学習を通して、徳目に関わる実践的な力を養う。

②互いに認め合い、支え合い、高め合う学級集団づくり

- ・人の痛みを自分のこととしてとらえ、自分との違いを許容できる人間関係づくりを可能にする。
- ・よりよい自分、よりよい人間関係、よりよい社会生活を意識して、互いに人間力を高め合うことのできる集団を育成する。

③ふるさと勝田、美作市を愛し、貢献することのできる人づくり

- ・ふるさとを愛し、ふるさとに貢献できる場面を設定し、自らの原点を尊重する気風を育てる。

(3) 健やかで忍耐力のある心身を磨く学校

①社会生活に通用する規範意識の育成

- ・凡事徹底により、生徒自らの規範意識確立を実現する。
- ・全教職員による共通理解、同一歩調の指導により、理解と信頼を得る。

②困難に打ち克つことのできる忍耐力の育成

- ・耐える力、諦めない力、克服する力を養う。

③人生を生き抜くたくましい体づくり

- ・体育や部活動、ボランティア活動、学校行事等を通して、粘り強い気風を培い、健康でたくましい体づくりに励む。

(4) 活力と誇りのある学校

①生徒の力を活かす生徒会活動、学校行事

- ・生徒が自信を持って活動できる場を工夫する。
- ・生徒会活動の活性化と他校との交流を促進する。

②生徒の自信と誇りを育てる教育活動の工夫

- ・広い世界に視野を定めた体験活動を通して、自信と誇りを持たせる。

(5) 内に外に開かれた、信頼される学校

①情報公開と説明責任

- ・HP や各種通信、学校公開等、あらゆる機会を通して、学校を開く。
- ・保護者と話し合う時間や学校の方針を伝える場を確保する。

②かつたっ子15の春プロジェクト

- ・園・小学校から中学校へのつながりを意識して、15年間の育ちを見据えた教育を実践する。

③安全・安心な学校づくり

- ・生徒が安全に安心して学ぶ学校、保護者が安心して委ねる学校、地域が安心して見守る学校を目指す。